平成29年度　学校関係者評価アンケート集計結果

基準：「A＝よく当てはまる」、「B＝やや当てはまる」、「C＝あまり当てはまらない」、「D＝まったく当てはまらない」

Ⅰ 学校経営

No	評価の観点	A	B	C	D
1	教育目標・重点事項達成に向け、教職員全員が具体的行動目標を立てて実践している。	4	3		
2	分掌間、学年間の連携と協力体制が図られ、機能的に校務処理がなされている。	2	5		
3	校内の各種研修等が計画的・組織的に運営され、教育実践に生かされている。	3	3	1	
4	日課や週日程の調和が取れ、ゆとりある学校運営がなされている。		2	4	
5	「山形の未来をリードする人材育成事業」の計画が教育目標に沿ったものであり、適切に取り組まれている。	3	3		
6	学校評議員会・学校関係者評価委員会が効果的に運営され、学校経営に生かされている。	3	4		

Ⅱ 教育課程・学習指導

No	評価の観点	A	B	C	D
1	教育目標や重点目標の達成を目指し、バランスの良い教育課程を作成し実践している。	2	4		
2	学習指導目標が明確化され、計画的に実施されている。	2	4		
3	校内で指導法の研究が随時行われ、授業の改善によって生徒の主体的に学ぶ意欲を喚起している。	3	3		
4	課題等の分量は適切であり、家庭学習の習慣化に役立っている。	1	3	2	
5	個別指導等が積極的に行われ、生徒の学習意欲の向上に資している。	1	4	1	

Ⅲ 生徒指導・保健指導

No	評価の観点	A	B	C	D
1	全職員の共通理解のもと、計画的に生徒指導が行われている。	4	3		
2	「いじめ」や「体罰」も未然防止に努めた適切な対応が行われている。	4	2		
3	生徒が達成感・成就感が持てるような部活動指導が行われている。	4	3		
4	社会性の育成のために、社会体験やボランティア活動への参加を奨励している。	5	2		
5	家庭や地域との連携のもと、効果的な生徒指導がなされている。	2	4		
6	健康に関する情報提供や健康観察が適切に行われている。	5	1		
7	清掃活動や環境美化活動がしっかり行われている。	3	4		
8	不登校生徒への対応が適切に行われている。		5	1	

Ⅳ 進路指導・読書指導

No	評価の観点	A	B	C	D
1	個に応じた相談活動が行われ、目的意識を確立させることができている。	2	3	1	
2	生徒・保護者に対して適切な進路情報が提供され、有効に活用されている。	1	4	1	
3	学年・教科との連携のもと、3年間を見通した進路指導体制ができている。	2	3	1	
4	情報交換等をとおして高大の連携が深められている。		5	1	
5	読書感想文や小論文コンクールへの応募等に積極的に取り組んでいる。	2	3	1	

Ⅴ 総務・その他

No	評価の観点	A	B	C	D
1	PTA・後援会・同窓会等と密接な連携がなされ、円滑に運営されている。	5	1		
2	防災訓練や安全教育が計画的に行われている。	1	5		